令 和 9 年 度 募 集 要 項

島根県立松江農林高等学校

1 求める生徒像

1. 自ら学ぶ意欲を持った生徒
2. 社会に目を向けることができる生徒
3. 人との関わりを大切にする生徒

2 各学科の入学定員

課程	全日制		
学科	生物生産科	環境土木科	総合学科
入学定員	40名	40名	80名
地域(通学区)	全県		

ただし、保護者が県外に居住し、県内に確かな身元引受人が居住する場合は、入学定員内で原則4名以内を合格者とする。

3 応募資格

(1)中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

(2)令和9年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

(3)学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者

4 各学科の目標

生物生産科　1クラス

農業における技術革新や経済社会の変化に対応する観点から、農業生産を基本とした施設園芸に関わる知識・技術の習得と植物バイオテクノロジーや農業機械による作物栽培の学習を通し、地域社会の発展に寄与できる人材の育成を図る。

＊2年次からコース別に科目選択を行い、より専門的内容を深めることができるように配慮し、農業に関する技術のスペシャリストの育成を目指す。また、大学・専門学校等への進学者のための選択科目を加えている。

- ・草花コース(草花を中心とした栽培技術の学習)
- ・野菜コース(野菜を中心とした栽培技術の学習)
- ・植物バイオテクノロジーコース(植物の組織培養を中心としたバイオテクノロジーの学習)
- ・作物コース(農業機械を導入した作物栽培技術の学習)

環境土木科　1クラス

都市環境及び農村環境を整備するのに必要な工事の計画、調査設計、施工管理の基礎的知識と技術を習得させるとともに、環境保全・景観美化等、安全でより快適な生活環境を創りだす人材の育成を図る。

＊2年次からコース別に科目選択を行い、より専門的内容を深めることができるように配慮し、農業土木や造園に関する技術のスペシャリストの育成を目指す。また、大学・専門学校等への進学者のための選択科目を加えている。

・土木コース（測量、農業土木施工、農業土木設計を中心としたコース）

・造園コース（測量、造園計画、造園施工管理、造園植栽を中心としたコース）

総合学科　2クラス

自分の進路目標や興味・関心に応じて多様な選択科目の中から自分にあった科目を選び、主体的に学習を進めることで、自ら価値を創造し、幅広い教養に裏打ちされた専門性を高め、地域に貢献する行動力・発信力に富む人材の育成を図る。

＊自分の未来像を考え最適な科目を選択できるように1年次には「産業社会と人間」、2・3年次には「総合的な探究の時間」の中で、定期的・継続的にカリキュラムガイダンスを行う。なお、選択の指針となるように、体系や専門性で科目をグループ分けした「系列」を下記のように設けている。また「系列」の枠を超えて科目を選択することも可能である。

・食品系列（食品製造、栄養分析、食品衛生など食品分野について学ぶ）

・福祉系列（社会福祉に関する法律や制度、介護技術等について学ぶ）

・地域系列（森林の生態、地域産業、地域文化、豊かな食生活について学ぶ）

5　各学科の履修教科・科目

次ページ参照のこと。

（学年別の横の実線はコース又は系列別に選択する科目、点線は自由選択科目）

令和9年度入学生　教育課程（令和8年11月現在）※申請中のものを含む

生物生産科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ				科学と人間生活		体育		保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			家庭総合		農業と環境A			農業と環境B		※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）
2年	文学国語		歴史総合		数学Ⅱ				化学基礎 生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ				家庭総合		草花 作物		植物ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ 野菜		農業と情報		課題研究		※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）
3年	文学国語		地理総合		数学A		体育			数学C 生物活用		英語コミュニケーションⅡ フラワーデザイン		地域資源活用		農業と情報		栽培と環境		農業経営		草花 野菜 植物ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ 作物			課題研究		※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）

・1年次末に4択のコース選択を行う。

※　総合実習は時間外実習１単位あり

〇自立活動対象生徒は、時間外で「自立活動１単位」履修する。

環境土木科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ				科学と人間生活		体育		保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			家庭総合		農業と環境			測量		※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）
2年	文学国語		歴史総合		数学Ⅱ				体育		保健	英語コミュニケーションⅡ				家庭総合		農業と情報 （変更申請中）		農業土木設計 造園計画		農業土木施工 造園植栽		測量				※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）
3年	文学国語		地理総合		数学A		体育			数学C 水理と土質		英語コミュニケーションⅡ 応用製図		測量		物理基礎 （変更申請中） 生物基礎 （変更申請中）		農業土木設計 造園施工管理		農業土木施工 造園計画		森林科学			課題研究		※総合実習		HR活動	総合実習（時間外）

・1年次末にコース選択（土木コーか、造園コース）を行い、３年次の理科選択は、コースにより、それぞれ物理（土木コース）と生物（造園コース）を選択することとなる。

※　総合実習は時間外実習１単位あり

〇自立活動対象生徒は、時間外で「自立活動１単位」履修する。

総合学科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ				科学と 人間生活		体育		保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ				家庭総合			産業社会と人間				農業と環境 表現の基礎と小論文 論理・表現Ⅰ 数学探究（変更申請中）		HR活動
2年	文学国語		歴史総合		数学A		化学基礎 生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ				家庭総合		情報Ⅰ		総合実習 保育基礎 生物活用 島根の歴史		食品微生物 総合実習 論理・表現Ⅰ		食品製造 社会福祉基礎 森林科学		食品化学 介護福祉基礎 伝統産業		総合的な探究の時間		HR活動
3年	文学国語		地理総合		体育			英語コミュニケーションⅡ		畜産加工 介護過程 林産物利用 論理・表現Ⅱ		食品流通 保育実践 総合実習 数学Ⅱ		食品管理 栽培と環境		総合実習 福祉情報 草花 政治・経済		松江の食文化 こころとからだの理解 フラワーデザイン 実践国語		農産加工 ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術 農業と情報 生物演習		食品微生物 フードデザイン 介護総合演習 ソルフェージュ		食品製造 生活支援技術 森林科学		食品化学 地域資源活用		総合的な探究の時間		HR活動

・3年次の「論理・表現Ⅱ」は1年次または２年次に「論理・表現Ⅰ」を履修した後に選択することができる。
・3年次の「保育実践」は２年次に「保育基礎」を履修した後に選択することができる。

太枠は系列によって選択する

〇自立活動対象生徒は、時間外で「自立活動１単位」履修する。

6 総合入学者選抜(総合選抜)

島根県教育委員会の定めにより、次のとおり総合入学者選抜を行う。

(1)学科別概要

	生物生産科	環境土木科	総合学科
定員	16名程度	16名程度	32名程度
出願資格	令和9年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、かつ、次の各事項の全てに該当する者とする。 1 当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること 2 当該学科に適性、興味及び関心を有すること 3 合格内定した場合、入学の意思が確実であること		
出願の要件	次の(1)～(2)の全てに該当する者 (1) 学ぶ意欲が高く、高校での学びを通じて、社会の一員として活躍する意欲があること (2)次の(ア)(イ)のいずれかに該当する者 (ア)【専門型】自分の志望する学科に関する興味関心が高く、入学後、本校の教育活動に積極的に取り組み、将来は専門の学びを活かして、地域に貢献しようとする意思が強い 〔生物生産科〕農業に強い関心をもち、農業系学部・学科をもつ4年制大学への進学を志望する生徒や、島根の農業を考え、地域の中心となって活躍することをめざす生徒 〔環境土木科〕土木・造園系の学部学科に将来進学を志望する生徒や、建設業の担い手として、地域の中心となる技術者をめざす生徒 〔総合学科〕自分が選んだ系列の学習内容に向かう熱意があり、高校在学中又は将来の活動目標をもっている生徒 (食品系列)食品製造、栄養分析、食品衛生など食品分野について学ぶ (福祉系列)社会福祉に関する法律や制度、介護技術等について学ぶ (地域系列)森林の生態、地域産業、地域文化、豊かな食生活について学ぶ (イ)【部活動型】本校が指定する部活動において優れた技能、実績を有し、入学後も応募した部活動を継続する意思が強い 〔対象部活動〕 剣道(男女)、柔道(男女)、陸上(男女)、バドミントン(男女)、吹奏楽(男女)、卓球(男女)、サッカー(男)、野球(男)、バスケットボール(女)、バレーボール(女)		

出願及び関係書類提出期間	ア　インターネット出願システムにより提出する書類 令和8年12月21日（月）から令和9年1月8日（金）17時まで イ　アによらない書類 令和9年1月6日（水）から1月8日（金）17時まで 持込みの場合：3日間とも9時から17時まで 郵送の場合：1月8日（金）17時以降に届いたものについては、1月7日（木）までの消印があるものに限り受け付ける。
受検票の交付	出願者は次の期間に、各自でインターネット出願システムから受検票を印刷し、検査当日に持参する。 受検票交付期間：令和9年1月15日（金）から1月19日（火）
選抜期日	令和9年1月20日（水）
会場	島根県立松江農林高等学校
選抜方法	〔生物生産科・環境土木科〕 出願書類及び面接・口頭試問、プレゼンテーションによる総合評価 〔総合学科〕 出願書類及び学力検査（県教委作成）、面接・口頭試問による総合評価
合格内定通知	令和9年1月28日（木）10時以降、本校校長から中学校等の校長へ合格内定状況一覧表（様式第22号）により通知する。また、合格内定者へは本校校長から中学校等の校長を通じて合格内定通知書（様式第23号）により通知する。 なお、インターネット出願システムによっても確認できる。

(2)出願手続

志願者は、次に掲げるものを、中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に本校校長に提出する。ただし、入学願書の提出は１人１学科に限る。

提出する書類等	提出方法	備　考
入学願書 （様式第１号の2）	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
顔写真		無帽・無背景・正面、縦4：横3の比率で志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと（白黒・カラー写真の別は問わない）。
志望理由書 （様式第5号又は第5号の2）		様式第5号又は第5号の2により作成し、アップロードする。必要に応じて記入欄を広げてもよい。ただし、全体が A4版片面1枚に収まるように作成すること。
受検料（2,200 円）		インターネット出願システムを通じて納付する。

諸活動報告書及び添付書類	出身中学校等の校長を経由して、郵送又は持込み	本校指定の様式を本校ホームページよりダウンロードする。
島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第9号)		保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合。
自己申告書 (様式第14号)		志願者はいずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合に提出することができる。

中学校等の校長は、次に掲げるものを、所定の出願期間内に本校校長に提出する。

提出する書類等	提出方法	備　考
個人調査報告書 (様式第2号)	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第3号)		中学校等1校につき 1 部を作成しアップロードする。
公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第4号)		中学校等1校につき1部を作成しアップロードする。
諸活動報告書及び添付書類	郵送又は持込み	志願者から提出のあった書類を取りまとめて本校校長に提出する。
志願者が出願にあたって必要な書類 ・島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第9号) ・自己申告書(様式第14号) 等		

(3)総合選抜において重視する点

本校が求める生徒像にふさわしい人物かどうか。

(4)選抜検査ごとの評価の観点

【出願書類等】

・出願学科への志望理由が明確であるか。

・基礎学力が身についているか。

・特別活動等に優れた実績があるか。

【プレゼンテーション】

① 中学校等での活動等において、特に努力したことは何か。

② そのことに対して、どのように取り組んできたか。

③ そのことによって、どのような力が身についたと考えているか。

をポスターを活用しながら、具体的に分かりやすく伝えることができるか。

※プレゼンテーション資料について
①資料はポスター（紙資料）とする。
②ポスターは四六8切画用紙（272×394）又はA3用紙（279×420）6枚まで（タイトルを含む）とする。
③プレゼンテーションの時間は 5 分程度とする。
④プレゼンテーションにはポスター資料以外の持込みを禁止する。
⑤プレゼンテーション終了後に質疑応答の時間がある。

【面接・口頭試問】
・本校及び出願学科の教育活動に関する基礎的な知識があるか。
・出願の要件（2）（ア）又は（イ）について
① 高校入学後の活動において、どのような成果（成績・結果・活動）を目指したいか。
② そのことについて、どのように取り組んでいきたいと考えているか。
③ 高校で身につけた力を、将来どのように活かそうと考えているか。
を面接者との対話を通じて具体的に分かりやすく伝えることができるか。

※総合学科の面接では、上記に加えて、中学校で努力したことについても質問する。

※口頭試問では、本校及び出願学科の教育活動に関する基礎知識について質問する。

【学力検査】
・本校総合学科で行われる教育活動に必要な基礎学力を有しているか。

※学力検査は島根県教育委員会の作成した国語、数学、英語（各教科20点満点）の問題で実施する。検査時間は3教科で60分とし、各教科の時間配分は定めない。（英語科における放送による問題は実施しない。）

（5）合格内定とならなかった場合

合格内定とならなかった場合は、総合選抜を受検した高校を含む公立高校に、改めて出願することができる。その場合、受検料についてはインターネット出願システムを通じて入学検定料800 円のみを納付する。

7　一般入学者選抜(一般選抜)

(1)学科別概要

	生物生産科	環境土木科	総合学科
定員	40名から合格内定者数を除いた数	40名から合格内定者数を除いた数	80名から合格内定者数を除いた数
出願資格	令和9年3月の時点で、中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した(卒業する見込み)の者若しくは中等教育学校前期課程を修了した(修了する見込み)の者で、かつ、次の各事項の全てに該当する者とする。 1　当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること 2　当該学科に適性、興味及び関心を有すること 3　合格内定した場合、入学の意思が確実であること		
出願及び関係書類提出期間	ア　インターネット出願システムにより提出する書類 令和9年1月25日(月)から2月4日(木)12時まで イ　アによらない書類 令和9年2月1日(月)から2月4日(木)12時まで 持込みの場合:最終日以外は9時から17時まで 最終日は9時から12時まで 郵送の場合:2月4日(木)12時以降に届いたものについては、2月3日(水)までの消印があるものに限り受け付ける。		
志願変更手続期間	本校に出願した志願者が志願変更を希望する場合は、次の期間にインターネット出願システムにより中学校等の校長を経由して本校校長に申請する。 令和9年2月8日(月)から2月10日(水)17時まで 志願変更により本校へ出願する場合は、次の期間にインターネット出願システムにより中学校等の校長を経由して手続きをする。 令和9年2月12日(金)から2月16日(火)17時まで インターネット出願システムによらない書類の提出は、中学校等の校長を経由して持込み又は郵送により提出する。 持込みの場合:2月12日(金)、15日(月)、16日(火)の9時から17時まで 郵送の場合:2月16日(火)17時以降に届いたものは、2月15日(月)までの消印があるものに限り受け付ける。 ＊いったん志願変更を申請した者は、志願変更を取りやめることはできない。また、所定の期間内に志願変更手続を完了しなかったときは、一般選抜を辞退したものとみなす。その場合、中学校等の校長は辞退届(様式第17号)を提出する。		
出願後の辞退	何らかの理由で出願後に受検を辞退する場合、中学校等の校長は速やかに本校校長に辞退届(様式第17号)を提出する。 受付期間:原則として令和9年3月2日(火)12時まで		

受検票の交付	出願者は次の期間に、各自でインターネット出願システムから受検票を印刷し、検査当日に持参する。 受検票交付期間：令和9年2月22日（月）から2月26日（金）
選抜期日	〔学力検査〕令和9年3月3日（水） 〔面　　接〕令和9年3月4日（木）
検査会場	島根県立松江農林高等学校
選抜方法及び配点	〔生物生産科・環境土木科・総合学科〕 出願書類及び学力検査・面接による総合評価 （出願書類60点、学力検査40点、面接10点）
合格発表前辞退	やむを得ない理由で合格発表前に辞退する場合、中学校等の校長は本校校長に辞退届（様式第17号）を持込みにより提出する。何らかの理由で郵送する場合、中学校等の校長から本校校長へ電話で一報を入れること。 受付期間：原則として令和9年3月10日（水）12時まで
合格発表	令和9年3月12日（金）10時とする。合格者へは、本校校長から中学校等の校長を通じて合格通知書（様式第24号）により通知する。なお、インターネット出願システムによっても確認できる。 合格者が本校校長の定める日時までに入学の意思表示をしない場合は、合格を取り消すことがある。

(2)出願手続

志願者は、次に掲げるものを、中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に本校校長に提出する。

提出する書類等	提出方法	備　考
入学願書 （様式第1号）	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
顔写真		無帽・無背景・正面、縦4：横3の比率で志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと（白黒・カラー写真の別は問わない）。
受検料		インターネット出願システムを通じて 2,200 円納付する。 特色選抜で合格内定にならず、改めて本校に出願する場合は 800 円のみを納付する。
島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第9号）	出身中学校等の校長を経由して、郵送又は持込み	保護者が県外に居住する場合又は在籍又は出身中学校等が県外の場合。

自己申告書 （様式第14号）		志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、すでに中学校等を卒業している場合に提出することができる。

中学校等の校長は、次に掲げるものを、所定の出願期間内に本校校長に提出する。

提出する書類等	提出方法	備　考
個人調査報告書 （様式第2号）	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
学習成績・特別活動の記録等概要表 （様式第3号）		中学校等1校につき1部を作成しアップロードする。
公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第4号）		中学校等1校につき1部を作成しアップロードする。
志願者が出願にあたって必要な書類 ・島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第9号）及び添付書類 ・自己申告書（様式第14号）等	郵送又は持込み	志願者から提出のあった書類を取りまとめて本校校長に提出する。

(3)一般選抜において重視する点

① 中学校における各教科等の基礎的な学力や学習状況
② 当該学科に対する適性、興味・関心
③ 中学校でのさまざまな教育活動に取り組んだ姿勢及び成果

(4)面接の評価の観点

① 志望学科に対する志望動機が明確であるか。
② 将来及び高校生活の目標が明確であるか。
③ 中学校での特別活動等、諸活動の取組状況及び高校での諸活動に意欲があるか。
④ 体験的に学ぶ喜びを大切にし、地域に貢献しようという意欲があるか。

＊個人面接を実施。時間は1人10分程度。

8 追検査

(1)受検資格

一般入学者選抜検査(以下「本検査」という。面接等を含む。)当日の特別措置によっても対応できず、やむを得ず欠席した者のうち、次の(ア)又は(イ)に該当し、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査、面接の一部でも受検した者は除く。

(ア)学校保健安全法施行規則第18条において、学校において予防すべき感染症に指定されている疾病の罹患者

(イ)本検査当日の災害、不慮の事故等やむを得ない理由により受検できなくなった者

上記(ア)(イ)は、具体的には次の①～④等に相当する。

① 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症に罹患した者
② 本検査当日に、発熱・咳等の症状により感染症等罹患の疑いがあり、追検査を希望する者
③ 本検査当日に、災害、不慮の事故等により、追検査を希望する者
④ 本検査当日に、月経随伴症状等の体調不良等により、追検査を希望する者

(2)出願手続

中学校等の校長は、追検査の出願資格に該当し又は該当する可能性があり、追検査の受検を希望する者がいる場合、ただちに本校校長及び島根県教育委員会へ電話で連絡する。ただし、検査場特措を願い出た者については、学力検査場となった高等学校長にも連絡すること。

出願手続きの詳細については、本校校長から中学校等の校長へ別途通知する。

(3)実施期日・会場

令和9年3月9日(火)

追検査の学力検査場は島根県教育委員会が定める。

学力検査の実施教科、実施順序及び検査時間は本検査と同じとする。学力検査終了後引き続いて面接を行う。

(4)その他

・追検査受検者は、本検査時に交付された受検票を受検会場に持参する。
・「追検査受検者が準備すべき用具及び受検上の諸注意」「学力検査実施上の留意事項」は本検査に準じる。
・追検査の受検料は徴収しない。
・その他詳細については、別途通知する。

9 第2次募集

令和9年度入学者選抜の合格発表の時点で欠員が生じたときは、次のとおり第2次募集を行う。

(1)概要(全学科)

定員	欠員数
出願資格	一般選抜における出願資格をもつ者のうち、次の(ア)～(エ)のいずれかに該当する者を除く。 (ア)令和9年度島根県公立高等学校入学者選抜に合格した者 (イ)令和9年度入学者選抜において、高等専門学校、県外の高等学校又は県内の私立高等学校等に合格し、入学手続をした者 (ウ)令和9年度入学者選抜の一般選抜において、本校に出願した者(志願変更をした場合には、志願変更後の学校が本校である者) (エ)一般選抜学力検査を受検していない者
出願及び関係書類提出期間	ア インターネット出願システムにより提出する書類 令和9年3月12日(金)11時から3月16日(火)15時まで イ アによらない書類 令和9年3月15日(月)9時から17時及び3月16日(火)9時から15時まで。原則として持込みとする。 何らかの理由で郵送する場合は、中学校等の校長から本校校長へ電話で一報を入れること。また郵送による場合は簡易書留速達に限る。
出願後の辞退	何らかの理由で出願後に受検を辞退する場合は、中学校等の校長は速やかに本校校長に辞退届(様式第17号)を提出する。
受検票の交付	出願者は次の期間に、各自でインターネット出願システムから受検票を印刷し、検査当日に持参する。 受検票交付期間:令和9年3月17日(水)10時から3月18日(木)
検査会場	島根県立松江農林高等学校
選抜期日・日程	令和9年3月18日(木) 9時30分から9時50分　受付　受付場所は本校　生物工学棟 9時50分から10時　諸注意・入場 10時から　面接
選抜方法及び配点	〔生物生産科・環境土木科・総合学科〕 出願書類、学力検査及び面接による総合評価 (出願書類60点、学力検査40点、面接10点)
合格発表	令和9年3月23日(火)15時とする。合格者へは、本校校長から中学校等の校長を通じて合格通知書(様式第24号)により通知する。なお、インターネット出願システムによっても確認できる。 合格者が本校校長の定める日時までに入学の意思表示をしない場合は、合格を取り消すことがある。

(2)出願手続

志願者は、次に掲げるものを、中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に本校校長に提出する。

提出する書類等	提出方法	備考
入学願書 (様式第1号の3)	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
顔写真		無帽・無背景・正面、縦4:横3の比率で志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと(白黒・カラー写真の別は問わない)。
受検料(800円)		インターネット出願システムを通じて800円納付する。
島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第9号)及び添付書類	中学校等の校長を経由して、郵送又は持込み	保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合。
自己申告書 (様式第14号)		志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、すでに中学校等を卒業している場合に提出することができる。

中学校等の校長は、次に掲げるものを、所定の出願期間内に本校校長に提出する。

提出する書類等	提出方法	備考
個人調査報告書 (様式第2号)	インターネット出願システム	必要な情報の登録をもって提出とする。
学習成績・特別活動の記録等概要表 (様式第3号)		中学校等1校につき1部を作成しアップロードする。
公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第4号)(第2次募集用)		中学校等1校につき1部を作成しアップロードする。
志願者が出願にあたって必要な書類 ・島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第9号)及び添付書類 ・自己申告書(様式第14号)等	原則持込み	志願者から提出のあった書類を取りまとめて本校校長に提出する。

10 経費

令和8年度入学生の実績を参考として挙げているが、今後変更もありうる。

制服、体操服、実習服等については、注文する衣類の種類、枚数等により変動する。

入学時の経費	入学料	5,650 円	
	教科書教材費ほか	15,136～17,738 円	学科や選択科目により異なる。
	学習者用パソコン端末等	59,840 円 (令和 9 年入学生)	保護者負担分 令和 9 年度入学生 （令和８年８月時点 県資料より）
	本校指定制服(冬・夏服)	約 75,000 円	A型タイプ
		約 85,000 円	B型タイプ
	体操服等	10,600～26,400 円	
	実習服等	約 11,000 円	生物生産科
		約 13,000 円	環境土木科
	製図用品	約 7,300 円	環境土木科
	PTA入会金等諸会費	61,000 円	4月分諸経費含む
毎月の経費	授業料		無償化
	PTA諸会費	約 8,000 円	5月～1月

＊県外研修は実施しないため、経費の徴収はない。

11 その他

・島根県育英会高等学校奨学生等の奨学金制度がある。